

令和8年度当初予算の要求概要

企業局

企業局では、「長野県公営企業経営戦略2026(案)(令和8年3月策定予定 計画期間：令和8～17年度)」における基本目標である「水の恵みを未来へつなぐ」を具現化し、社会環境の変化や直面する課題に迅速かつ的確に対応するとともに、「しあわせ信州創造プラン3.0」を推進するための予算を要求しています。

なお、企業局は、地方公営企業法の規定に基づき予算の編成等を行い、また各事業に係る経費は主に料金収入により賄っているため、一般会計とは公表形式が異なっていますので、御了承ください。

- 注) 1 収益的収支は、主に営業活動に係る収入及び支出を表します。
 また、支出額には減価償却費等の現金支出を伴わないもの(損益勘定留保資金)を含みます。
 2 資本的収支は、主に設備投資に係る収入及び支出を表します。
 なお、収入が支出に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんします。
 3 損益は、収益的収支の差額から消費税相当額を控除したものです。

1 要求の概要

【電気事業】

(1) 収益的収支 (消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和8年度 要求額(A)	令和7年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	7,259,191千円	7,174,674千円	84,517千円	101.2%
支 出 ①	6,692,682千円	6,393,607千円	299,075千円	104.7%
差 額	566,509千円	781,067千円	-	-
(損 益)	(280,549千円)	(265,662千円)	(14,887千円)	(-)

(2) 資本的収支 (消費税込み)

区 分	令和8年度 要求額(A)	令和7年度 当初予算額(B)	差 引	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収 入	2,842,300千円	4,747,279千円	△ 1,904,979千円	59.9%
支 出 ②	6,648,695千円	8,433,691千円	△ 1,784,996千円	78.8%
差 額	△ 3,806,395千円	△ 3,686,412千円	-	-
支出総計①+②	13,341,377千円	14,827,298千円	△ 1,485,921千円	90.0%

(3) 要求のポイント

〔収益的収支〕

収入については、新規建設中の湯の瀬いとおしき発電所(長野市)の運転開始による電力料金収入の増加等から、増額計上しました。

支出については、修繕費、委託料等の増加から、増額計上しました。

〔資本的収支〕

収入については、建設改良費の減に伴う企業債借入額の減少等から、減額計上しました。

支出については、湯の瀬いとおしき発電所の建設完了に伴う建設改良費の減少等から、減額計上しました。

(4) 業務量及び主要事業

(消費税込み)

	業 務 量		主 要 事 業
	令和8年度要求	令和7年度当初	
発 電 所	27所	26所	○水力発電の開発の推進 ・新規発電所（中田切、大泉） 1,679,598千円 ・発電所建設候補地の調査 78,532千円 ・市町村・土地改良区等の水力発電所開発支援 25,300千円
最 大 出 力	110,214kW	109,289kW	○既存発電所の適切な運営による発電電力量の最大化 ・大規模改修工事（奈良井、四徳） 190,959千円 ・AI・IoTを活用したスマート化の推進 64,350千円
年 間 販 売 電 力 量	366,230千kWh	395,042千kWh	○再エネ電力の価値を最大活用した売電等の取組
料 金 収 入	6,719,707千円	6,615,815千円	○企業局発電所等を活かした地域貢献・連携の取組 ・災害時における電力供給体制の検討 9,900千円
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	3,593,138千円 (11,531,910千円)	6,046,362千円 (15,938,726千円)	○新規事業に関する研究・検討 ・水素エネルギーの実証と利活用検討 93,055千円 ○専門人材の確保・育成 2,817千円

【水道事業（末端給水事業）】

(1) 収益的収支 (消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和 8 年度 要求額 (A)	令和 7 年度 当初予算額 (B)	差 引	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	4,113,755千円	4,151,079千円	△ 37,324千円	99.1%
支 出 ①	4,122,821千円	3,946,686千円	176,135千円	104.5%
差 額 (損 益)	△ 9,066千円 (△ 181,740千円)	204,393千円 (11,572千円)	- (△ 193,312千円)	- (-)

(2) 資本的収支 (消費税込み)

区 分	令和 8 年度 要求額 (A)	令和 7 年度 当初予算額 (B)	差 引	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	1,609,217千円	1,561,683千円	47,534千円	103.0%
支 出 ②	4,295,074千円	4,033,369千円	261,705千円	106.5%
差 額	△ 2,685,857千円	△ 2,471,686千円	-	-
支出総計①+②	8,417,895千円	7,980,055千円	437,840千円	105.5%

(3) 要求のポイント

〔収益的収支〕

収入については、戸当たり水量の減少等から、減額計上しました。

支出については、物価上昇に伴う修繕費、委託料等の増加から、増額計上しました。

〔資本的収支〕

収入については、企業債借入額の増加から、増額計上しました。

支出については、前年度の建設改良費の増に伴う企業債償還金の増加等から、増額計上しました。

(4) 業務量及び主要事業 (消費税込み)

	業 務 量		主 要 事 業
	令和 8 年度要求	令和 7 年度当初	
給 水 戸 数	81,652戸	81,193戸	○管路、施設の老朽化対策・地震対策 1,766,200千円
年 間 総 給 水 量	18,697千m ³	18,933千m ³	○関係機関と連携した技術支援や人材育成
1 日 平 均 給 水 量	51,226m ³	51,869m ³	○広域化・広域連携の検討 31,812千円
料 金 収 入	3,593,240千円	3,625,719千円	○適正な料金水準等の検討
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	2,296,808千円 (1,042,750千円)	2,504,093千円 (1,024,000千円)	

【水道事業（用水供給事業）】

(1) 収益的収支 (消費税込み、損益は税抜き)

区 分	令和 8 年度 要求額 (A)	令和 7 年度 当初予算額 (B)	差 引	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	1,515,210千円	1,551,210千円	△ 36,000千円	97.7%
支 出 ①	1,433,698千円	1,432,748千円	950千円	100.1%
差 額 (損 益)	81,512千円 (733千円)	118,462千円 (5,818千円)	- (△ 5,085千円)	- (-)

(2) 資本的収支 (消費税込み)

区 分	令和 8 年度 要求額 (A)	令和 7 年度 当初予算額 (B)	差 引	
			(A) - (B)	(A) / (B)
収 入	360,000千円	807,000千円	△ 447,000千円	44.6%
支 出 ②	1,109,798千円	1,438,170千円	△ 328,372千円	77.2%
差 額	△ 749,798千円	△ 631,170千円	-	-

支出総計①+②	2,543,496千円	2,870,918千円	△ 327,422千円	88.6%
---------	-------------	-------------	-------------	-------

(3) 要求のポイント

〔収益的収支〕

収入については、消費税還付金の減少等から、減額計上しました。

支出については、ほぼ前年度並みの金額を計上しました。

〔資本的収支〕

収入については、建設改良費の減に伴う企業債借入額の減少から、減額計上しました。

支出については、本山浄水場排水処理施設耐震化（濃縮槽増設）工事等の完了に伴う建設改良費の減少等から、減額計上しました。

(4) 業務量及び主要事業 (消費税込み)

	業 務 量		主 要 事 業
	令和 8 年度要求	令和 7 年度当初	
年 間 総 供 給 量	29,565千m ³	29,565千m ³	○管路、施設の老朽化対策・地震対策 795,700千円
1 日 平 均 供 給 量	81,000m ³	81,000m ³	○リスクマネジメント
料 金 収 入	1,443,954千円	1,443,954千円	・片平取水場の機能強化 10,000千円
建 設 改 良 費 (債務負担行為設定額)	888,584千円 (135,000千円)	1,242,532千円 (369,536千円)	○広域化・広域連携の検討 10,010千円
			○適正な料金水準等の検討

2 令和8年度企業局事業体系

基本目標（案）

『水の恵みを未来へつなぐ』

基本方針（案）

- 未来を見据えた計画的な投資
- 適切な財務マネジメント等による経営の安定
- 多様な事業主体との協働・連携の推進

主 な 取 組

電気事業

脱炭素社会の実現に向け、未来に向けた計画的な投資、多様な事業主体との連携・支援を行うとともに、企業局電力の価値を活かした売電・供給方法の検討を進める

【しあわせ信州創造プラン3.0】

持続可能で安定した暮らしを守る
創造的で強靱な産業の発展を支援する
快適でゆとりのある社会生活を創造する

水 力 発 電 の 開 発 の 推 進

既存発電所の適切な運営による発電電力量の最大化

再エネ電力の価値を最大活用した売電等の取組

企業局発電所等を活かした地域貢献・連携の取組

新 規 事 業 に 関 す る 研 究 ・ 検 討

専 門 人 材 の 確 保 ・ 育 成

水道事業 （末端給水・用水供給）

将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた計画的な投資、人材育成や技術支援、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討する

【しあわせ信州創造プラン3.0】

持続可能で安定した暮らしを守る
快適でゆとりのある社会生活を創造する

管 路 、 施 設 の 老 朽 化 対 策 ・ 地 震 対 策

リ ス ク マ ネ ジ メ ン ト

関係機関と連携した技術支援や人材育成

広 域 化 ・ 広 域 連 携 の 検 討

適 正 な 料 金 水 準 等 の 検 討

3 事業改善シート

県公式ホームページをご覧ください。

URL: <https://www.pref.nagano.lg.jp/kigyo/kensei/soshiki/yosan/r8/r8gaiyoujigyokaizen.html>

予算要求に関する御意見・御要望については、企業局経営推進課財務係へ令和8年1月16日（金曜日）までにお寄せください。

E-mail: kigyo@pref.nagano.lg.jp

4 主要事業一覧

※【新】:新規事業

【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

企業局

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<div>1 電気事業 [130101]</div> <div><div><div>7</div><div>エネルギーをみんなに そしてクリーンに</div><div></div></div><div><div>13</div><div>気候変動に 具体的な対策を</div><div></div></div><div><div>4</div><div>質の高い教育を みんなに</div><div></div></div></div>		<div>脱炭素社会の実現に向け、未来に向けた計画的な投資、多様な事業主体との連携・支援を行うとともに、企業局電力の価値を活かした売電・供給方法の検討を進めます。</div> <div><ul style="list-style-type: none">・水力発電の開発の推進・既存発電所の適切な運営による発電電力量の最大化・再エネ電力の価値を最大活用した売電等の取組・企業局発電所等を活かした地域貢献・連携の取組・新規事業に関する研究・検討・専門人材の確保・育成</div>			
企業局	R8要求 [債務負担行為額]	13,341,377 [11,531,910]	R7当初	14,827,298	
<div>2 末端給水事業 [130102]</div> <div><div><div>6</div><div>安全な水とトイレ を世界中に</div><div></div></div><div><div>11</div><div>住み続けられる まちづくりを</div><div></div></div></div>		<div>将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた計画的な投資、人材育成や技術支援、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討します。</div> <div><ul style="list-style-type: none">・管路、施設の老朽化対策・地震対策・関係機関と連携した技術支援や人材育成・広域化・広域連携の検討・適正な料金水準等の検討</div>			
企業局	R8要求 [債務負担行為額]	8,417,895 [1,042,750]	R7当初	7,980,055	
<div>3 用水供給事業 [130103]</div> <div><div><div>6</div><div>安全な水とトイレ を世界中に</div><div></div></div><div><div>11</div><div>住み続けられる まちづくりを</div><div></div></div></div>		<div>安定した用水供給のための計画的な投資や、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討します。</div> <div><ul style="list-style-type: none">・管路、施設の老朽化対策・地震対策・リスクマネジメント・広域化・広域連携の検討・適正な料金水準等の検討</div>			
企業局	R8要求 [債務負担行為額]	2,543,496 [135,000]	R7当初	2,870,918	